

令和3年度滝野南小学校学校評価

学校教育目標 ともに学び、たくましく、夢に挑む子どもの育成 めざす児童像 ともに挑む子（ともに認め合い支え合い伸びていく子）

＜*採点 4…できた 3…ややできた 2…ややできなかった 1…できなかった＞

＜ 一 ともに挑む（ともに認め合い支え合い伸びていく）学級づくり ＞

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
1	見通しと振り返りを大切に、一人一人の「心の居場所」や活躍できる場をつくることで、子どもの同士に互いのめあてや努力を認め合わせる。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ふわふわの木を活用して、教師から子どものめあてとなるような「視点」を投げかけ、子ども同士認め合うことができる機会を増やしていく。 ・自分自身のめあてを立て、取り組み（教師が指導を入れながら）、振り返る時間を設定し、自分の良さに気づかせていく。 ・すべての子どもの名前がふわふわの木に掲載されるような学級づくり。 ・焦らず、慌てず、じっくりと子どもと保護者の思いに寄り添いながら関係機関と連携していく。 ・定例ミーティングは、毎週金曜日16時15分からの打ち合わせ後、15分間程度で行う。回数が少なかった月は、第4週の水曜日に行う。 ・当たり前のことだが、子どもと遊ぶ、子どもと話をする時間を作る。 ・お話タイムなど、意識して一人ずつ話をする時間を設定する。（学期末、あゆみを渡すときの面談のようなイメージ）しかし、時間確保の問題有。
2	人権教育や特別支援教育の視点を大切に、子どもの気持ちや困り感に寄り添いながら、互いをつなぐ言葉（ふわふわ言葉）を大切にさせる。	3.3	
3	子どもとの触れ合い（一緒に遊ぶ、話を聞く）を大事にしながら、一人一人の変化に敏感に対応し、適切な手立てをとる。	3.2	

＜ 二 ともに学び高め合う授業づくり ＞

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
4	子ども同士のつながりを大切にして、子どもにとって主体的な学習を進める。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが主体的に、「書きたい、話したい、読みたい、聞きたい」などと思えるような教師からの仕掛け、発問、課題、板書、声かけを続けていく。 ・発表するだけでなく、聞くことでのつながりも大切にしていける。先生に向かって発表するのではなく、クラスの友達に「聞いてもらいたい」と思い、「聞いてもらえた」と感じることで、つながっていける授業づくり。 ・単元の中や45分間に、「読む、書く、話す、聞く」時間を計画的に確保する。 ・南小学びの基本の取組を継続していく。 ・ICT支援員と協力しながら、授業で活用していく。同時に、活用するための技能も、身につけさせていく。
5	「読む・書く・話す・聞く」力を高めるために、言葉を大切にさせながら、「言葉の力」を育む授業づくりを進める。	3.2	
6	タブレットPCの活用方法を広げ、基本的な操作や情報モラルを身につけさせるとともに、基礎基本の確かな定着や考える力の育成につなげる。	3.2	

＜ 三 自主的、自立的な態度の育成 ＞

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
7	学級活動や児童会活動の充実を図り、学級・学校生活向上に意欲をもつ子どもの育成に努める。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・地区児童会の時間を1時間きっちりとする。その時間は、自分たちの地区、登校班での時間とし、早く終わった地区は、高学年を中心にして、地区遊びなどをやる。地区担当も一緒に出て見守る。 ・毎日活動ができていくグループを可視化できるように、できた時には裏を向ける、取り外すなど、掲示に工夫をし、意欲的に取り組ませる。 ・残食を減らすために、食事の大切さや食べ方の工夫など、折に触れ、声かけを続けていく。 ・掃除の時間の意識をさせていく。「もくもく掃除」「時間内の見つけ掃除」など委員会活動や学級活動などで啓発していく。 ・まず、教師が手本となるよう心がける。 ・マイチャレの交流機会を多くすることで、友達の取り組みを知る機会を持つ。ノート名人だけでなく、良いマイチャレをタブレットで映し、良い所を価値づけたり、教室で交流したり、苦手なことをがんばっているマイチャレなどの紹介をしたりしながら、取り組んでいる内容・視点を広げていくようにする。
8	健康な体づくり（外遊びや年間体力作り・食育の推進）、もくもく掃除、挨拶と言葉遣い、清潔で整頓された環境づくり、規律ある行動（5分前行動や集合時の態度など）、温かな人間関係づくり（学級活動、縦割り班活動、クラブ活動など）などにより、良い生活習慣を身につけさせる。	3.3	
9	「家庭学習の手引き」の活用や自主学習、読書の推進により、望ましい学習習慣の確立に努め、自学力を育てる。	3.4	

＜ 四 気持ちの良い、安全安心の環境づくり ＞

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
10	子どもたちの「言葉の力」を育み、学習・生活意欲向上につながる掲示を工夫し継続する。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の力を育むための掲示を継続して行う。掲示物の趣旨、内容を検討し、計画的に掲示物を張り替えるようにする。 ・危機管理マニュアルを改訂し、事案が生じた際に、その対応を速やかに確認できるようにする。 ・5分前に掃除場所に行き、もくもく掃除に引き続き取り組む。学期に1回、大掃除をする時間が取れるかどうか検討する。
11	日常における安全点検を徹底するとともに、防災・防犯・交通安全指導等の充実に努め、常に危機意識を持って、子どもの安全に気を配り、迅速に対応する。	3.6	
12	掃除と整頓（清掃の行き届いた清潔な環境の整備、整理・整頓された教材・教具、学級園等の整備、靴のかかどがそろった昇降口）が行き届いた、心が落ち着く花いっぱい学校にする。	3.5	

< **五** 地域に根ざし開かれた特色ある学校づくり >

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
13	ホームページの定期的な更新や学校便り、学級便り等を通して、保護者や地域に情報発信を積極的に行う。	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新を引き続き、校長先生に依頼をする。学年での校外行事は、担任が写真を撮り、一言コメントを載せる。写真とコメントを準備しておけば、ICT支援員に依頼することも可能。 ・南小の特色であり、地域とのつながりを今後も継続。内容は、指導して下さるチューターさんに合わせて簡素化しても、ふるさと体験は閉校まで続けていきたい。そのためには、見通しを持った人材確保が必要。現チューターさんから声をかけてもらう。学校からの依頼文の地域配布を継続する。 ・「じげあ」の合言葉を継続していく。 ・児童会を中心にあいさつ運動に取り組む。
14	ふれあい体験やクラブ等、教育活動の工夫を図りながら、地域とのつながりを大切に、子ども自身に感謝の気持ちを伝えさせる。	3.4	
15	立当番の保護者や見守りの地域の方々、学校に来られたお客様に、子ども自らあいさつができるようにする。	3.0	

< **六** 連動する組織づくり >

No.	実践目標	採点平均	来年度に活かす点
16	定例ミーティングや必要に応じた対策会議により児童理解を共有し、チームで指導に当たるとともに、報告・連絡・相談による課題への迅速な組織的対応を行う。	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、報告・連絡・相談などの連携を大事にしていく。 ・Word等で、対応記録の枠を作成し、管理職や生徒指導への報告等に活用する。また、行動の記録へは、「フォルダ内資料あり」などと記述する。 ・職員研修などで、定期的に時間を設けることで、プランニングシートを有効活用することができている。 ・授業研究の時間を捻出するため、授業研究のための職員研修の時間を設定する。 ・昇降口で行っている朝の健康観察の形態の見直し⇒現在の取組を継続 ・来年度以降も、そのときの状況を踏まえた提案作成に取り組む。
17	学級づくり・授業づくりの改善につなげるために、「南小学校プランニングシート&学級経営案」の目標や方策の見直しを図り、活かし合う研修ならびに授業研究を進める。	3.3	
18	コロナ禍の状況を踏まえ、踏襲ではなく、たとえわずかでも、改善点を明確にした提案を行い、組織で取り組む。	3.6	

令和3年度 滝野南小学校 関係者(学校評議員5名)評価結果

教育目標（「ともに学び、たくましく、夢に挑む子どもの育成」）達成のための重点

(1)ともに挑む（ともに認め合い支え合い伸びていく）学級づくり

- ① 見通しと振り返りを大切に、一人一人の「心の居場所」や活躍できる場をつくることで、子ども同士に互いのめあてや努力を認め合わせる。
- ② 人権教育や特別支援教育の視点を大切にして、子どもの気持ちや困り感に寄り添いながら、互いをつなぐ言葉（ふわふわ言葉）を大切にさせる。
- ③ 子どもとの触れ合い(一緒に遊ぶ、話を聞く)を大事にしなが、一人一人の変化に敏感に対応し、適切な手立てをとる。

評定4 非常に良い①	評定3 良い④	評定2 課題がある	評定1 要改善
---------------	------------	--------------	------------

(2)ともに学び高め合う授業づくり

- ① 子ども同士のつながりを大切にして、子どもにとって主体的な学習を進める。
- ② 「読む・書く・話す・聞く」力を高めるために、言葉を大切にさせながら、「言葉の力」を育む授業づくりを進める。
- ③ タブレットPCの活用方法を広げ、基本的な操作や情報モラルを身につけさせるとともに、基礎基本の確かな定着や考える力の育成につなげる。

評定4 非常に良い②	評定3 良い③	評定2 課題がある	評定1 要改善
---------------	------------	--------------	------------

(3)自主的、自立的な態度の育成

- ① 学級活動や児童会活動の充実を図り、学級・学校生活向上に意欲をもつ子どもの育成に努める。
- ② 健康な体づくり（外遊びや年間体力作り・食育の推進）、もくもく掃除、挨拶と言葉遣い、清潔で整頓された環境づくり、規律ある行動（5分前行動や集合時の態度など）、温かな人間関係づくり（学級活動、縦割り班活動、クラブ活動など）などにより、良い生活習慣を身につけさせる。
- ③ 「家庭学習の手引き」の活用や自主学習、読書の推進により、望ましい学習習慣の確立に努め、自学力を育てる。

評定4 非常に良い	評定3 良い⑤	評定2 課題がある	評定1 要改善
--------------	------------	--------------	------------

(4)気持ちのよい、安全安心の環境づくり

- ① 子どもたちの「言葉の力」を育み、学習・生活意欲向上につながる掲示を工夫し継続する。
- ② 日常における安全点検を徹底するとともに、防災・防犯・交通安全指導等の充実に努め、常に危機意識を持って、子どもの安全に気を配り、迅速に対応する。
- ③ 掃除と整頓（清掃の行き届いた清潔な環境の整備、整理・整頓された教材・教具、学級園等の整備、靴のかかどがそろった昇降口）が行き届いた、心が落ち着く花いっぱい学校にする。

評定4 非常に良い①	評定3 良い④	評定2 課題がある	評定1 要改善
---------------	------------	--------------	------------

(5)地域に根ざし開かれた特色ある学校づくり

- ① ホームページの定期的な更新や学校便り、学級便り等を通して、保護者や地域に情報発信を積極的に行う。
- ② ふれあい体験やクラブ等、教育活動の工夫を図りながら、地域とのつながりを大切に、子ども自身に感謝の気持ちを伝えさせる。
- ③ 立当番の保護者や見守りの地域の方々、学校に来られたお客様に、子ども自らあいさつができるようにする。

評定4 非常に良い①	評定3 良い④	評定2 課題がある	評定1 要改善
---------------	------------	--------------	------------

(6)連動する組織づくり

- ① 定例ミーティングや必要に応じた対策会議により児童理解を共有し、チームで指導に当たるとともに、報告・連絡・相談による課題への迅速な組織的対応を行う。
- ② 学級づくり・授業づくりの改善につなげるために、「南小学校プランニングシート&学級経営案」の目標や方策の見直しを図り、活かし合う研修ならびに授業研究を進める。
- ③ コロナ禍の状況を踏まえ、踏襲ではなく、たとえわずかでも、改善点を明確にした提案を行い、組織で取り組む。

評定4 非常に良い	評定3 良い⑤	評定2 課題がある	評定1 要改善
--------------	------------	--------------	------------

次年度に向けて、学校運営についてご意見をお願いいたします。

- ・1学年1学級の小さな学校なので、児童に力強さが少なく思う。もっと「大きな学校にも負けない」くらいの、よい意味での意地がほしい。
 - ・児童数の少ない学校の特色をいかして、子ども同士の仲の良さ、つながりを今以上に作っていただきたいです。学校からのお便りで、子どもの生活の様子が大変よくわかりました。お話によっては、我々が啓発される内容が多く勉強になりました。ますますの充実を願います。
 - ・少人数の学校ならではの一人一人に目の届いた指導をお願いします。
 - ・活気があり、誰とでも話せるアットホームな雰囲気学校にしていきたいと思ひます。
 - ・コロナ禍で、いろいろと工夫しながら子どもたちに関わってくださっていること、本当にありがとうございます。南小学校は小規模ならではの良さがあり、とてもよいと思ひます。
- 南小学校の問題ではなく、社会全体として、大人も含めての問題だと思ひますが、挨拶ができる子、できない子のこと、また鉛筆の持ち方も、お箸の持ち方と同じなので、家庭で気にされない両親が増えているということも原因かなと思ひるので、早急な解決は難しいかなと思ひます。家庭でやるべきことが学校に求められるのも大変だと思ひます。はやくコロナが終息し、以前の学校生活を送れる日が来ることを願っています。